

産業界、自治体、団体等の皆様の現地視察を完全サポート

三陸・被災地 フロントライン研修

ニーズに合わせた
完全オーダーメイドプラン

(基本プランあり)

現地でのバス移動、
宿泊も手配

現地コーディネーターが同行

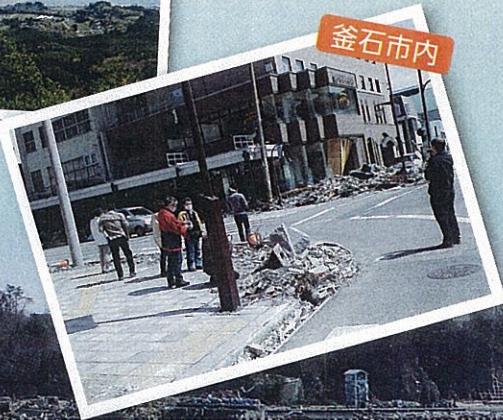
田老案内



陸前高田市



釜石市内



笑顔をつなぐ、ずっと...

2011年3月11日、東日本大震災による未曾有の大津波は、私たちが愛してやまない三陸の街並みや人々の生活を一変させました。三陸鉄道も大きな被害を受けました。しかし、嘆き悲しんでばかりはいただけません。私たちはこの災害をしつかりと見つめ、三陸の復興に取り組んでいかなければならないのです。

そのためには、様々な分野の方々がこの災害を研究し、今後の地域づくりに生かしていくことが大切です。そして、その研究は被災した現場から始められるべきものだと考えます。

私たち三陸鉄道が視察を企画し、現地のガイドとなることで、現場の復旧復興作業や被災住民の生活を妨げることなく、円滑な現地視察の支援を実施し、正確な現地情報を生でお届けできると考えています。全国の産業界、団体などの現地視察をサポートし、案内、目的別視察地プログラム、宿泊手配などを一括コーディネートするこの活動が、三陸の新しい地域づくりのお手伝いになると信じています。

「笑顔をつなぐ、ずっと...」
それは三陸の未来へ向けての、
私たちのメッセージです。

 **三陸鉄道**
三陸鉄道株式会社



被災地フロントライン研修 基本プラン

盛岡駅発着、1泊2日の基本プランがございます。
ほかに岩手県南の一ノ関駅や花巻空港への発着、
視察地の変更など自由に行程を組むことができます
のでお気軽にお問合せください。

視察プラン例



県北方面コースも
ございます



料金例

<盛岡発着> ※花巻空港の発着もOK

宿泊コース(1泊)

- 10名様で、お一人 **28,000円**～
- 20名様で、お一人 **23,000円**～
- 30名様で、お一人 **20,000円**～

上記はビジネスホテル利用プランにて夕食は付きません
(夕食付の場合3,000円程、加算されます)

- ※1. 日程時間等につきましては、ご相談のうえ調整いたします。
- ※2. 完全オーダーメイドです。お客様のニーズにあわせて、コース組みを行います。
- ※3. 宿泊施設、料理内容等については、ご希望に添えない場合があります。

**被災地の復旧復興に向け、
円滑な現地視察をコーディネートします。**

ごあいさつ

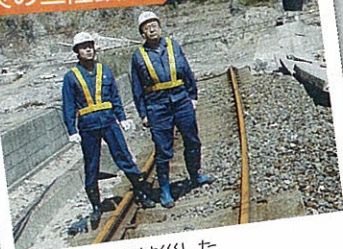
私どもは被災地復興支援を目的に、皆様方の研修をバックアップしております。より良い研修を提供出来ますよう、チームには、日々、研究を続けさせております。ぜひ、弊社のフロントライン研修のご活用をお願い申し上げます。

三陸鉄道株式会社 代表取締役社長 望月 正彦



被災状況と研修の様子

被災の三陸鉄道



大津波により被災した三陸鉄道の線路

宮古市田老地区



大津波が高さ10メートル、長さ2.4キロメートルに及ぶ大堤防を乗り越えた宮古市田老地区

このバスで
皆様をエスコート
します



大船渡市



線路が流されがれきが散乱するJR大船渡線大船渡駅のホーム

山田町



大津波に伴う火事が発生した山田町内、JR山田線陸中山田駅周辺の様子

宮古市



現場を案内する現地コーディネーター

釜石市



港に打ち上げられた船の視察

陸前高田市



現地研修の様子

震災前の島越駅



三陸鉄道北リアス線島越駅
(田野畑村、2009年撮影)

震災後の島越駅



大津波により橋脚ごと破壊された島越駅(2011年4月撮影)

Voice

研修参加者の声

九州から研修に参加しました。現地に降り立つとテレビの映像以上の壮絶なる現状に私は、言葉を失ってしまいました。このような状況下でも、我々が望む研修ルートを作成し、親身になり案内していただき感謝しております。そして、この研修内容は地域を知り尽くした三陸鉄道の社員だからこそ出来るものだと思います。今後、私達が出来る事は、いま被災地で何が起きているのかを正確に伝える広報活動を行なって行く事だと思います。研修に参加して本当に良かったです。ありがとうございました。



熊本県天草市議会
古賀 源一郎

【被災地フロントライン研修 お申し込みの流れ】

- 01. お問い合わせ・ご相談** お電話又はメールにてお気軽にご相談ください。
- 02. プランのご提案とお見積り** 研修の目的、日程などのご希望内容に沿って、企画書と見積書を作成いたします。
(基本プランをご利用の場合は、日程等の調整をいたします。)
- 03. ご検討・実施決定・発注** 研修のオプション内容等についてのご相談も承ります。
- 04. 研修実施** 三陸鉄道社員や現地コーディネーターが同行いたします。

まずはご相談ください。ご希望をお聞きし、ベストなプランを組み立てます。

【お問い合わせ】



三陸鉄道

三陸鉄道株式会社
被災地フロントライン研修係電話

岩手県知事登録旅行業第2-149号(社)全国旅行業協会会員

三鉄ツーリスト

TEL 0193-62-8900 (赤沼・三浦・金子)

E-mail info@sanrikutetsudou.com

【視察の注意点とお願い】

<注意点>

- 1** 自衛隊や警察車両、作業者などを最優先させ、「渋滞原因」を作らない。
- 2** 被災地現場では、作業者、作業車両の邪魔になる行動は決してしない。
- 3** 記録撮影など、被災者感情に配慮し作業員の邪魔にならないようにする。
- 4** 被災地現場の危険な場所、立ち入り禁止場所、避難所などのマナーを守る。
(特に住民感情には特段の配慮をする。)
- 5** 宿泊施設は、現場作業に従事する人を優先。
(宿泊施設ではそうした人たちへ配慮し、飲酒、大声などに十分注意する。)
- 6** 不必要な支援物資を持ちこまない。
(個人的知り合い等は別途個人間で。)
- 7** 被災地用服装、持ち物は各自準備する。
(作業服、雨具、マスク、靴、薬などは事前に準備。現地の購入場所は少ない。)

お願い

できるだけ被災地の地元産品を購入し、地域経済の復興にも支援をお願いします